

## 令和7年度(2025年度)以降の兵庫県ビームラインについて

兵庫県産業労働部新産業課

兵庫県ビームライン (BL24XU 及び BL08B2) は、令和7年3月31日をもって運用を終了しますので、お知らせします。

### 1 SPri ng-8 の産業利用環境の変化

BL24XU は、SPri ng-8 において産業利用を目的とする初のビームラインとして、X線マイクロビームを利用した微小領域の評価等の構造評価手法の提供を平成10年から開始し、25年以上が経過しました。また、BL08B2 は汎用性の高いビームラインとして、産業界でニーズの高い計測法の提供を平成17年から開始し、20年が経過しようとしています。兵庫県は、これまでこれら2本の専用ビームラインを整備・運用し、産業界の研究開発力の強化や技術高度化を図るために SPri ng-8 の産業利用の促進に努めてきました。

一方、施設設置者である(国研)理化学研究所や利用促進機関である(公財)高輝度光科学研究センター(JASRI)においても、近年、産業界の利用促進に向けたビームラインの再編や利用制度の拡充・充実化等に積極的に取り組まれているところです。

### 2 SPri ng-8 の高度化に向けた動き

SPri ng-8 は、令和6年度より輝度を現行の100倍とする SPri ng-8- II への高度化計画が進められており、全ての分析能力が飛躍的に向上する見込みです。

また、これと並行して利用制度についても、SPri ng-8- II に向けユーザーの利用環境等の高度化を図ることとされており、潜在的なユーザーを主な対象とした一元窓口による相談機能、測定支援など、一貫してサポートする利用制度の創設が検討されています。

さらに、高度化後を見据えたビームラインの再編も進められており、専用ビームラインを設置して保有する形態から、保有せずにビームタイム使用料を支払って、理研ビームラインを利用する形態へ移行することも可能となっています。

### 3 令和7年度以降の取組

以上のような兵庫県ビームラインをとりまく環境の変化から、この度、現行の専用ビームライン設置契約の期間満了を見据え令和7年3月31日をもってBL24XU 及びBL08B2 は兵庫県ビームラインとしての運用を終了することとし、理化学研究所へ移管するべく関係機関との調整を進めていきます。

なお、本県としては、ビームラインの利用提供を通じた直接的な利用支援に代わり、

引き続き放射光の産業利用を推進すべく、新たに設置するコーディネーター等による新規利用者の開拓業務に注力し、(国研)理化学研究所の新たな利用制度と連動した産業利用の裾野拡大に向けた取組を進めることとしています。

#### 4 令和7年度以降の暫定措置について

これまで兵庫県ビームラインを利用されてきたユーザーへの影響を最小限に抑えるため、理研ビームラインへ移管後も BL24XU 及び BL08B2 を暫定的に利用いただけるよう関係機関との協議を進めています。具体的な利用方法や料金等の詳細が判明次第、改めて兵庫県放射光研究センターのホームページ等でお知らせいたします。

#### 5 謝 辞

これまで兵庫県ビームラインを長きにわたり利用いただきましたユーザー及び運用に尽力いただきました関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。本県といたしましては、引き続き SPri ng-8 の産業利用の促進に向けた取組を進めて参りますので、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以 上